



「お、お願い、見ないで!!!」

「ほら!!
あいつの前でハデにイけよ!!!」

(あ、頭の中かき回されて、
おかしくなるぅう!!!)

「むぐぐぐ!!!」

BAD END

「姉さん、そろそろ目を覚ましてくださいね…。」

「ううっ…。」
(桜の声?)

「もう…お寝坊さんなんだからよ」

「うぐっ、はあはあ…」

「し、士郎？」



「うふふ、いいでしょう？昔から先輩は私のものですからね」

「なのに最近姉さんと先輩が仲良くしていて気分が良くなかったから…取り戻したの♡」

「あん、先輩つたら♡まだ姉さんと話ししてるんですよ?♡」

(な、何よこれ...何で桜がこんな...)



「んお♥んおおお♥♥♥♥」

「ぐうううー!」

「先輩の精液…奥でピューピュー出てるう♥♥♥♥」



「ふ、ふふ、見てください姉さん…先輩は私のオマンコ大好きなんですよ♥
だから先輩の事は諦めてくださいいね♪」

「…桜…何で…」

「そんな事より、姉さん、
そろそろお腹の子たちが出たがっつるみたいですよ♥」

「えっ?」



「ひっ！...？何これ！！！」

「ふふ、夢の中では先輩とラブラブだったみたいですけど、真実はこうよ」

ゴテッ

ズジュ

ズ
ズ

「うぐっ、お、お腹があ！！？」

「勿論先輩の子供じゃないですよ、蟲とか...色々混ざったものの卵ですよ」



「ふふ、まだまだ終わりませんよ♥」

「あぎいっ！だ、だめえええ、こんな大きいのおー！！」

「心配しなくても裂けたりしないですよ、
というか実はもう何匹も産んでますから♥」



「んおおお、イグううう♡こ、こんなにや大きいの産んでりゆのにいいいい♡♡♡♡♡」

「凄く気持ちいいでしょう？そういう風に感覚を操作してますから♡」

「し、しろおおお、わたひ、おかひくなっひやったあ♡」

「もう、姉さんったら…私の先輩に気安く話しかけないでください！」





「でも、そんな体になっちゃつたらもう我慢できませんよね♡だから…」

「やあ遠坂! ちんぽ欲しくてたまらないだろ? 僕らが相手してあげるよ!」

「うふふ、姉さんにプレゼントです♡先輩とはさせてあげない代わりに兄さんのコピィを沢山作ってあげましたから!」

「思う存分子作りして下さいね♡♡♡」

アア

アア



「ほら、遠坂、プレゼントだ♥」

「あん、はあはあ、オチンポおっきい♥」

「はは、まさか遠坂がこんなことになるとはねえw」

「こんな姿を学校の連中が見たら何て言っただろうねw」

ちんぽ

w

w

w

ヒッ

w



「んじゅ、じゅぼじゅぼちゅぼちゅぼ♡」

「うおおー！凄い吸い付きwww」

「うはあ、凄いよ！」

「あの遠坂がこんな下品な顔してチンポしゃぶるなんてw」

「ひひっ、遠坂！、下の口にも突っ込むよー♡」

「〜っ」

「ちゅぼ」

「ちゅぼ」

「ちゅぼ」

「ちゅぼ」



「んっ♡んっ♡、じゅぽ♡♡」

「あー、出るぅー！我慢できないよ遠坂♡」

「ぶっ♡♡んっ♡♡♡♡」

「ははは、リスみたいに頬っぺた膨らませてwちよつと不細工だねw」

んっ♡
びゅっ♡
ふっ♡
んっ♡
びゅっ♡
ふっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡





「はぁぁぁ♥おしりっの、ケツマンコきたぁ♥♥♥」

「あゝ遠坂の腸内気持ちいい」

「おまんこおまんこ♥♥♥」

グズ

イッ

アゲ

ん

びん

ん

「おいおい、マンコひくつかせて！遠坂、はしたないぞー！」

ん



「あひつ♡おっきい触手ううう!♡♡♡♡♡」

「こいつの体液は成長促進作用があつてねえ、
すごい勢いで子供が育つんだよ!」

「あああああ!きまてりゅらうう、
赤ちゃん大きくなってりゅらうう!♡」

フリッ

ピョッ

グワッ

ぐちゅ

アッ

ん

ん

ん

ん

ん

ん



「んじゅ、んぶらう♡んぎゅう♡♡」

「おめでとう姉さん、兄さんたちから話しを聞きましたよ」

ぽゅ♡

アッ♡

ちゅ♡

「んぶっ、んごお♡♡♡」

（産まれる産まれる産まれる産まれるううう♡♡♡）

ぽゅ♡

「うふふ♡限界みたいですね、じゃあ産んでください」

トッ♡

んじゅ♡

ぽゅ♡

ぽゅ♡



「ぶはっ、ああああくりゅううう、赤ちゃんくりゅうう♡♡」
「ふふ、破水したみたいですね、さあ姉さん、
あなたと兄さんの子供ですよ！頑張ってください！」

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ



「あぐ、ひいひいっ♡」

「ほら姉さん、頭出てきましたよー兄さんとそっくりな髪の色よ」

「ひっひふーひっひふー♡♡」

ブルッ

フデッ

オゲッ

サッ

おっしゅっ♡

スッ

がっ

うん

アッ

おっ



「ひー♥ひー♥でたああ、産まれひゃあ♥♥♥♥」

「ふふ、姉さん良かったですね元気な子ですよ」

「いぐううう、しゅっしゅんアクメえええ」

「ふふふ、気に入りましたか?♥明日からまた兄さんたちが孕ませてくれますよ、その調子でどんどん産んじやってくださいな」

「びびり」
「かたがた」
「びびり」
「びびり」

